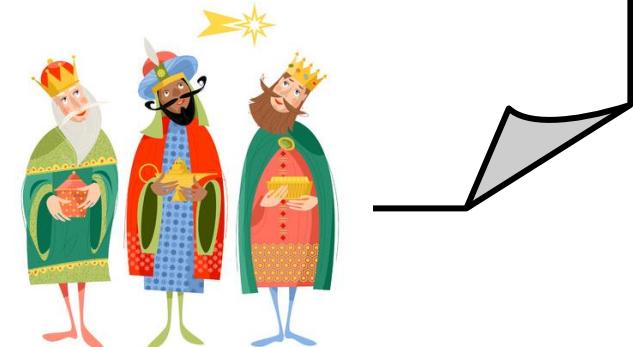


「ユダヤ人の王としてお生れになったかたは、どこにおられますか。わたしたちは東の方でその星を見たので、そのかたを拝みにきました」。マタイ 2:2 【口語訳】

ペルシャといえば、私などはまっさきに思い浮かぶのは絨毯(じゅうたん)です。でも実際には絨毯どころではなく、あの一帯を支配し、イスラエルを支配下に治めていたペルシャ大帝国。ところが今現在はペルシャという国は存在せず、イランがそこに位置している国です。そのペルシャの前には、バビロンという強大な国が存在し、イスラエルは支配されていたわけですが、そのバビロンも今では存在せず、そこにはイラクがあります。

そんなかつて存在した大帝国、そしてイスラエルを支配した国から、イエス様を礼拝するために博士たちははるばる旅をしてやってきました。自分の地位も、名誉も、財産も、かつての大帝国というプライドも、すべてを捨ててイエス様を第一とする心。輝く星に導かれてやってきた博士たちは、そんな心のへりくだった者たちでした。そのような者の心の中に、イエス様はお生まれくださるのでしょう。



オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ

《主の祈り》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わせず、惡より救い出し給え。國と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《使徒信条》。

私は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。私はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより來たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。私は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英國で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2022年12月4日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org
4872 Bishop St, Cypress, CA 90630
Facebook: オレンジ郡キリスト教会
ホームページ: www.occc.org



[教会年間聖句]



「それは平和の計画であつて、災いの計画ではない。
将来と希望を
与えるものである。」

エレミヤ29:11

☆集会案内☆

日曜礼拝	: 09:30-10:40
ブレイク	: 10:45-11:00
バイスタ	: 11:00-12:00
みふみ会	: (水) 10:00-
定例祈祷会	: (水) 18:30-

